



# ゆくて遥かに

平成 31 年 4 月 22 日 (月)

第 55 号

長野県松本深志高等学校長

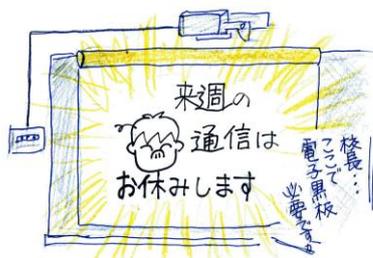
## 電子黒板説明会 (4月16日、17日)

昨年度、夏休み明けにすべての普通教室に電子黒板が入りました。ちょうど災害級の猛暑に襲われている最中に設置工事が行われ、ひょっとして**エアコン**が入るのでは、という淡い期待を一部の生徒に抱かせてしまうことにもなりました。パソコンやタブレット端末、インターネットなどの情報通信技術が大きく発達した現在、これらの技術を活用した教育 (ICT 教育と呼ばれるもの) の有効性や必要性が声高に叫ばれています。確かに、必要に応じて画像や動画を活用した分かりやすい授業を行うことが



できたり、タブレットを使って主体的・協働的な授業ができたり、と授業を豊かに展開できる一つの新たなツールとしての可能性を持っていると思います。昨年度、全校生徒に対して行ったアンケートでも、ICT 機器の活用を肯定的にとらえている生徒が多数を占めた一方で、「電子黒板が見えにくい」「活用している先生がまだ少ない」といった意見や注文も見受けられました。そこで今年度、

ICT 系の生徒を各クラスで決めてもらい、ちょっと不慣れな先生のサポートやケーブル機器の簡単な保守をお願いすることにしました。具体的には、スクリーンの上げ下げや電子黒板と機材の接続のサポート、ケーブル類や書画カメラの保守、電子黒板の見えやすさについて先生とのコミュニケーションをとる、といったところです。16日と17日の放課後にその説明会が開かれ、係の生徒と新任の先生が出席して確認を行いました。生徒とともにより良い授業づくりを目指していければと思っています。



## 鯉幟目入れ式 (4月16日)

深志伝統の鯉のぼり、その目入れ式を 16日の放課後に行いました。昨年の 11 月から応管が作成に着手し、鯉の**デザインを一般公募**するという新しい試みを通して、今年も立派で堂々とした、そして爽やかな感じの鯉のぼりが完成しました。記念誌「深志百年」には、前号で紹介した深志第 2 代校長の岡田甫 (はじめ) 先生が、五月晴れのある日、生徒との雑談の中で「こんな時には鯉のぼりを立てればいいがなあ」と言ったことがきっかけとなって、有志の生徒たちが和紙を張り合わせて巨大な鯉のぼりを作り上げた、とあります。昭和 26 年のこと



その後、この鯉のぼり作りはアカシヤ会の手に移り、昭和 37 年に岡田校長が退任されて



しばらく途絶えたようですが、昭和44年に応管により復活、この時から布製となって今日に至っている、と

のことです。1棟の屋上で泳ぐ大きな大きな鯉のぼりは**5月の深志の風物詩**ですが、復活してから今年で50年が経つこととなります。目を入れるのは校長の仕事としてずっと引き継がれてきており、大変な名誉をいただいて恐縮してしまいます。「義明3号」と名づけられた鯉のぼり、今年も生徒の健康と大いなる活躍を祈って、優雅に、そして力強く5月の空を泳ぐように期待しています。

### 県春季陸上上位入賞（4月14日）

陸上の国体予選を兼ねた県春季陸上大会が松本市で行われ、女子1500mで3年の宮澤さんが2位、女子棒高跳びで3年の有田さんが2位、女子5000m競歩で2年の山口さんが5位にそれぞれ入賞しました。高校総体も目前に迫り、更なる飛躍を期待しています。男子も頑張れ！

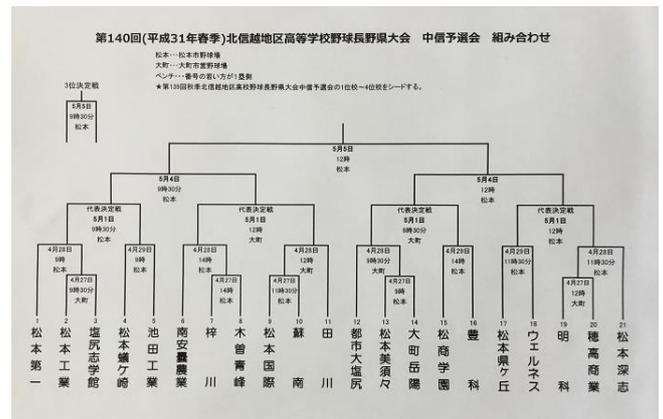


### その他の話題をいくつか



★ 学校においては生徒の健康の保持増進を図るために健康診断を行わなければならない、と法律で定められていて、本校でも先週の月火水と、午後の授業をカットして実施しました。

★ 野球シーズン到来、春の北信越大会中信予選会の組み合わせ決まりました。祈健闘！



### 今週の予定（A2）

日	曜日	行事等	その他(主に校長動向)
22	月	学年会	
23	火	一斉郷友会	
24	水	職員会議	
25	木	鯉幟集会 2年写真撮影	全国都市緑化信州フェア開会式 校長研修
26	金	一斉委員会	
27	土	土曜授業 PTA総会	
28	日		
29	月	昭和の日	
30日	国民の休日 5/1日：即位の礼		2日：国民の休日 3日：憲法記念日
4日	みどりの日 5日：こどもの日		6日：振替休日
7	火	(B2) 学年会	